

トヨタ・豊田織機、HV用新型電池の供給体制強化

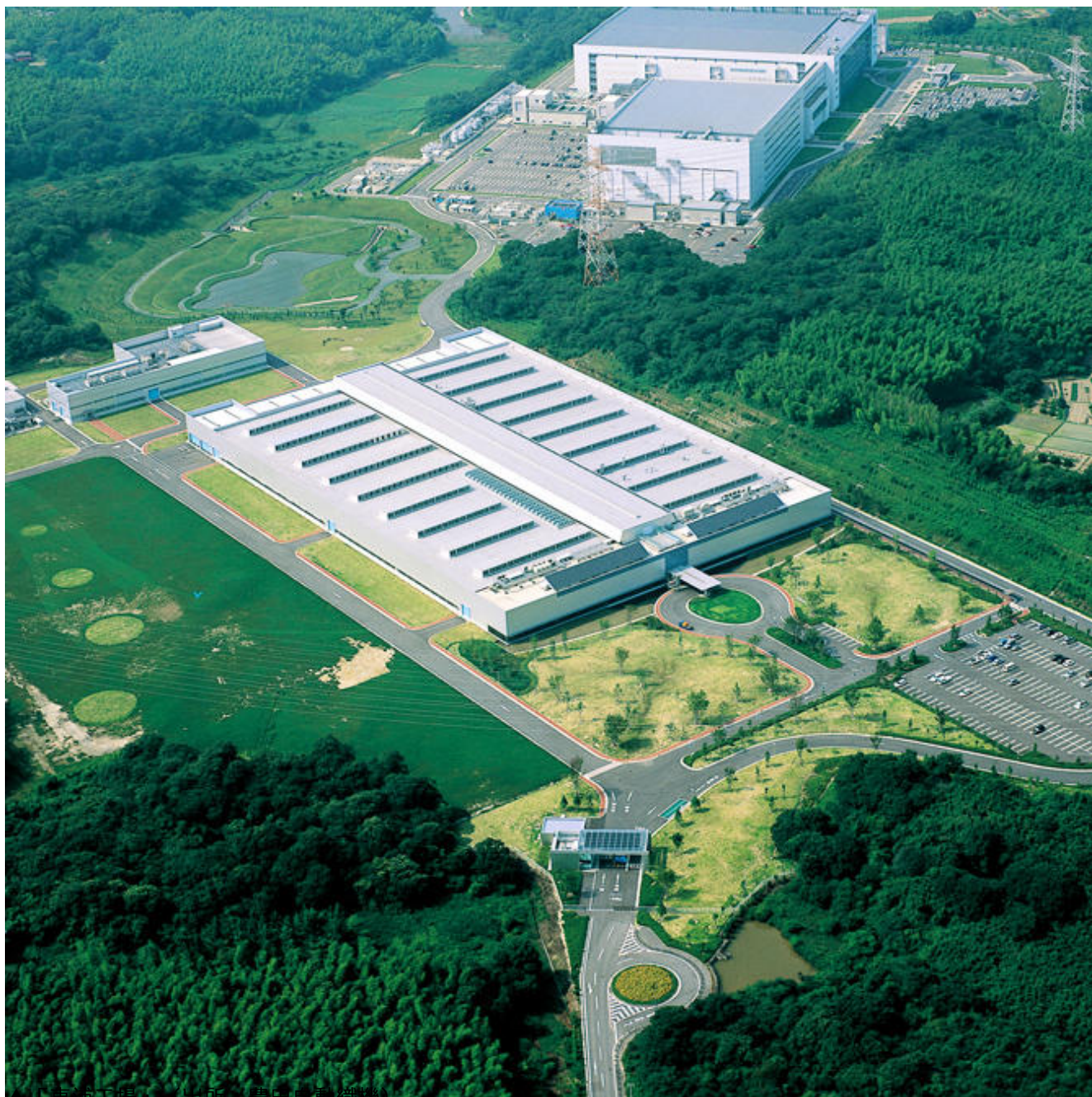
Edited By LogisticsToday On 2020/02/21



共和工場（出所：豊田自動織機）

トヨタ自動車と豊田自動織機は20日、急速な拡大が予想されるハイブリッド車（HV）の開発・市場投入に対応するため共同で新型電池を開発し、搭載する車種や電池の仕様・性能について検討を進めていく、と発表した。

新型電池の製造は、トヨタのハイブリッド車増産体制に対応していくため、豊田自動織機の共和工場（愛知県大府市）と東浦工場（愛知県東浦町）の隣接所有地で生産を予定しており、今後豊田自動織機はトヨタとともに供給体制の構築・強化に取り組んでいく。



東浦工場（出所：豊田自動織機）

Article printed from Logistics Today | 国内最大の物流ニュースサイト : <http://www.logi-today.com>
URL to article : <http://www.logi-today.com/368201>
Copyright © 2020 Logistics Today | 国内最大の物流ニュースサイト. All rights reserved.